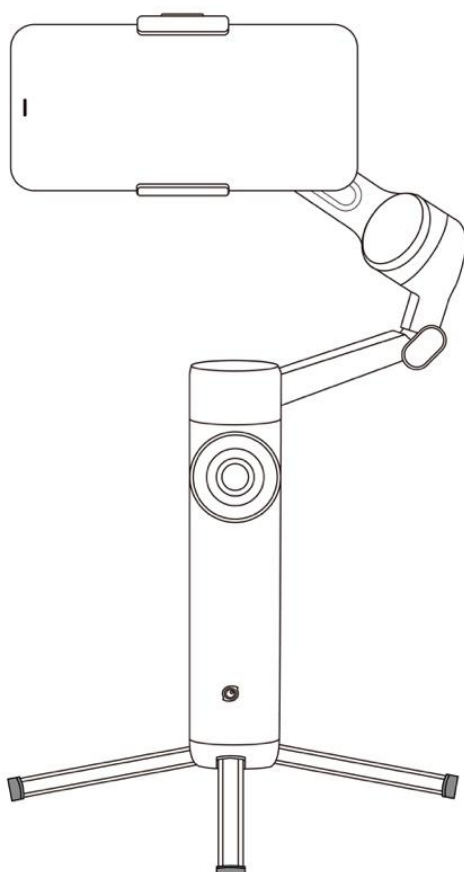


Insta360 Flow 2

ユーザーマニュアル



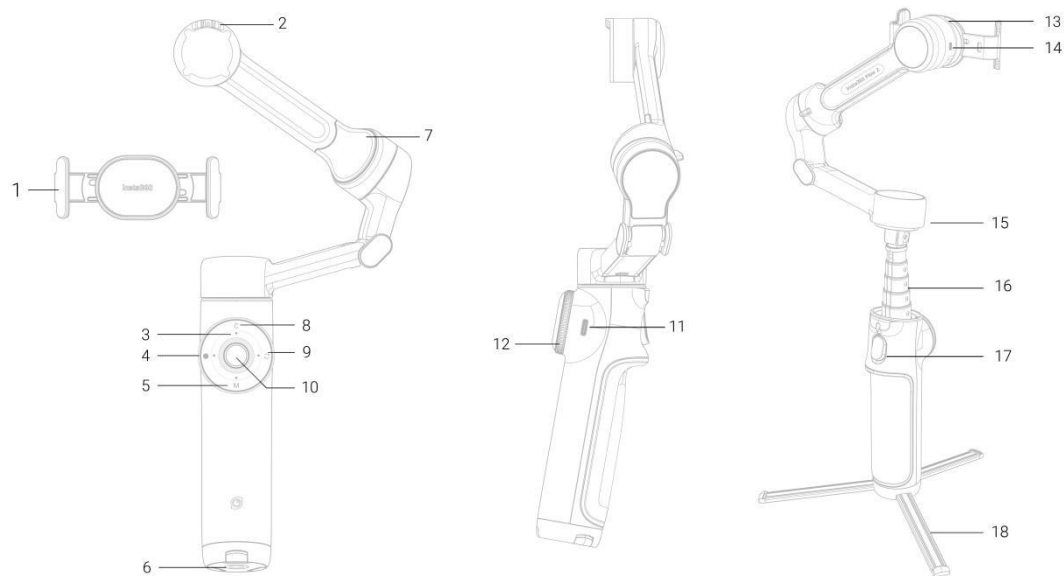
内容

製品紹介	1
Flow 2 の紹介	1
初めて使用する	3
充電	3
展開と折りたたみ	4
シリアル番号の確認	8
アクティベーション	10
ワンタップ NFC ペアリングとトラッキング (iOS)	11
NFC 経由でのワンタップペアリングとトラッキング (Android)	14
基本的な使い方	17
ボタンの操作	17
インターフェイス	24
ジンバルモード	27
ジンバル・グリップ	29
手動回転	31
インジケータランプ	32
INSTA360 APP	34
Insta360 アプリへの接続	34

撮影画面	35
APPLE WATCH による操作	41
ファームウェアの更新	43

製品紹介

Flow 2 の紹介



- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. 磁気スマートフォンクランプ | 13. ロール軸モーター |
| 2. 磁気アライメント | 14. 電源出力端子 (USB Type-C) |
| 3. バッテリー残量/ジンバルモードインジケータランプ | 15. パン軸モーター |
| 4. シャッターボタン | 16. 内蔵自撮り棒 |
| 5. 電源ボタン (M ボタン) | 17. トリガーボタン |
| 6. 1/4 インチマウントポイント | 18. 内蔵三脚 |
| 7. ティルト軸モーター | |
| 8. C ボタン | |
| 9. 切り替えボタン | |
| 10. ジョイスティック | |

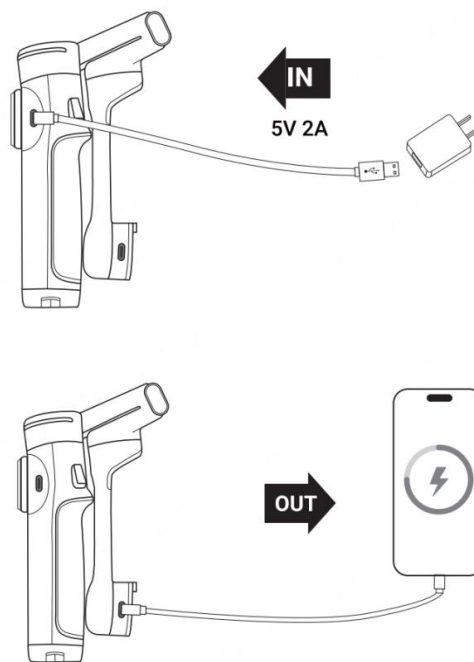
11. 電源入力端子 (USB Type-C)

12. ズーム・ホイール

初めて使用する 充電

付属の Type-C ケーブルを使用して、ハンドルの「入力」端子と充電器を接続します。充電中はバッテリー残量に応じてインジケータランプの状態が変化します。4 つのインジケータランプがすべて点灯している場合は、充電が完了したことを意味します。

Flow 2 は 2 つの Type-C 端子を備えています。ハンドルの「入力」端子は充電端子で、ジンバルの充電に使用します。アームにある「出力」端子は電源出力用です。Flow 2 を電源オフの状態でもバイルバッテリーとして使用するには、スマートフォンを「出力」端子に接続し、電源/M ボタンを 1 回押すと充電が始まります。



Flow 2 の充電時間

- 0%から 80%まで 55 分
- 0%から 100%まで 120 分

* 25°Cの環境で、10W 充電器を使用して測定。

展開と折りたたみ

スマートフォンを取り付ける

スマートフォンを磁気スマートフォンクランプに取り付けます

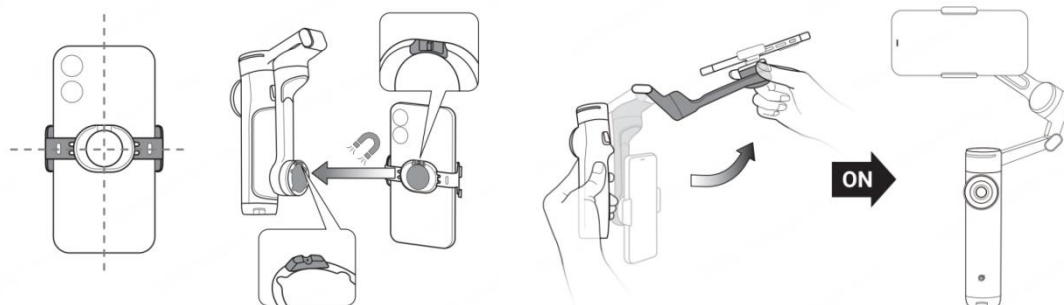
- 磁気スマートフォンクランプをスマートフォン中央の幅に合わせて広げ、クランプ右側にあるアイコンの方向に差し込みます。
- スマートフォンのカメラの向きが、磁気スマートフォンクランプに記されている向きと同じになるようにします。

ジンバルにクランプを取り付ける

- 磁気スマートフォンクランプの背面にあるマグネットの切り欠きを、ジンバルのマグネット面にある突起に合わせて取り付けます。
- クランプのマグネットの溝とジンバルの赤い点（磁気アライメント）を合わせます。クランプをしっかりと取り付けます。

展開して電源を入れる

- 片手でハンドルを持ち、もう一方の手でアームを外側に引いてジンバルを展開します。
- ジンバルの電源は自動的に入ります。インジケータランプが点灯するのを待ちます。点灯すると準備完了です。

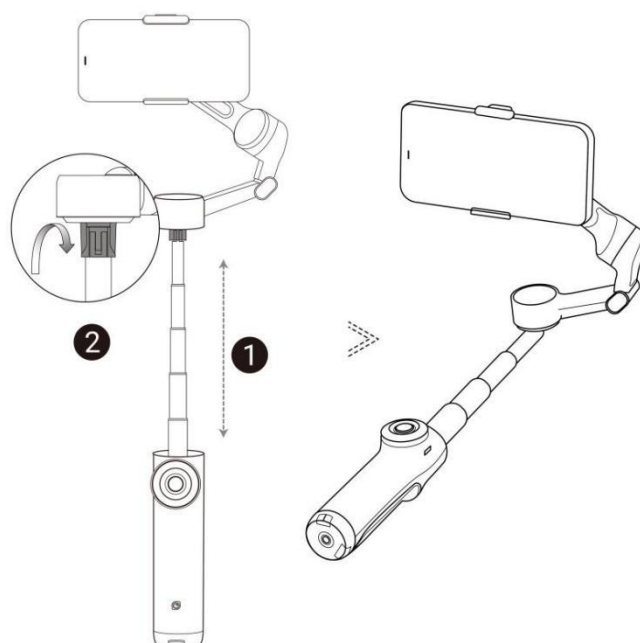


注意:

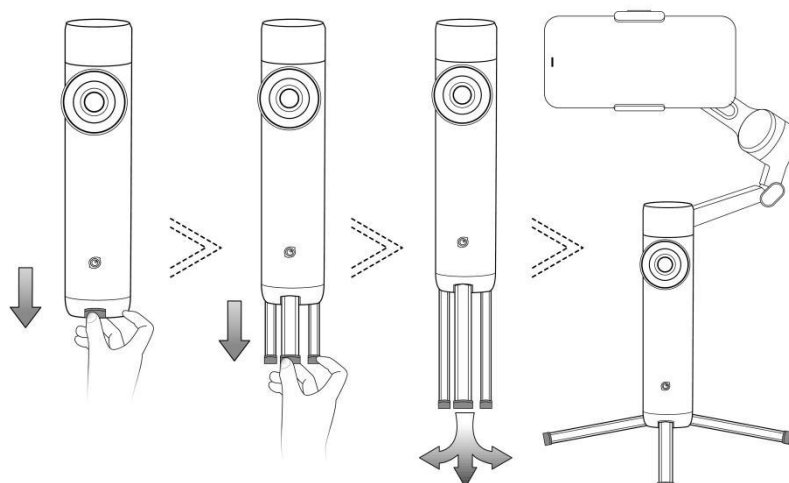
- 均等かつ確実に装着するよう、磁気スマートフォンクランプがスマートフォンの中央にあることを確認します。ジンバルに取り付ける前に、まずスマートフォンにクランプを取り付けます。
- スマートフォンのカメラは、クランプに記された方向と一致させ、適切な位置合わせを行います。
- ライトが赤く点灯し、ジンバルが機能していない場合は、磁気スマートフォンクランプの取り付けを再確認します。
- 磁気スマートフォンクランプは、標準的な手持ち用として設計されています。偶発的な脱落を防ぐため、激しい動きや強い振動のある環境は避けてください。
- ジンバルを広げたり、調整したり、折りたたんだりするときは、必ずハンドルやアームを持ち、外れないようにします。このような操作をしている場合は、スマートフォンやクランプを直接扱わないようにしてください。
- ジンバルは、電源を入れてから 30 秒以内にスマートフォンが装着されているかどうかを検知します。スマートフォンが検出されなければ、自動的にスタンバイ・モードになります。

内蔵自撮り棒と三脚

Flow 2 は自撮り棒と三脚を内蔵します。自撮り棒は 5 段で、最大長 200mm まで伸ばせます。角度可動範囲は 0°～90°です。



完全に伸ばして広げた後は、内蔵三脚を使ってハンズフリーで撮影できます。風の強い環境、または砂地などの不安定な場所での使用は避けてください。



注意:

- 三脚の脚を引き出す際は、脚を一本ずつではなく、すべての脚を一緒に引き出すようにします。

- 三脚を収納する際は、まず脚を折りたたみ、次に手のひらでゆっくりと押し込みます。
- 自撮り棒を長時間伸ばしたままにする場合は、Flow 2 のハンドル下部にある 1/4 インチネジ穴に外部三脚を取り付けると、保持力が強化され、幅広いシーンで使用できます。

折りたたみと電源オフ

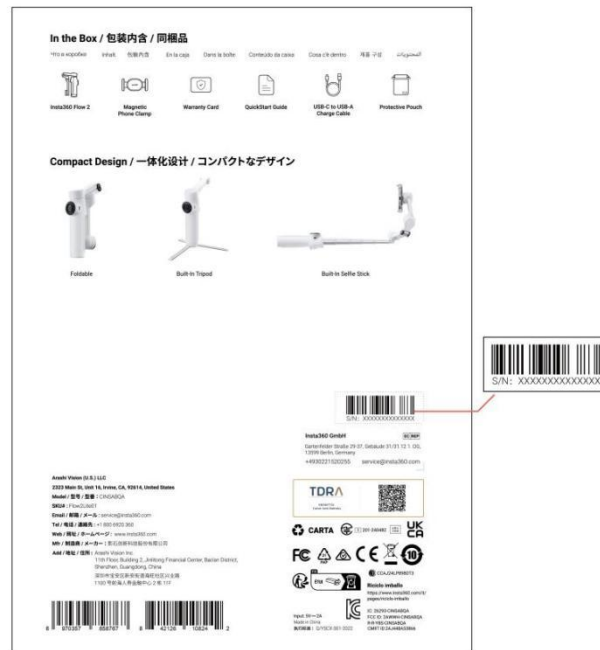
1. 電源ボタンを長押しして Flow 2 の電源を切ります。
2. 電源を切った後、スマートフォンをしっかりと持ち、ジンバルアームを収納位置まで倒します。
3. スマートフォンと磁気スマートフォンクランプを取り外します。



シリアル番号の確認

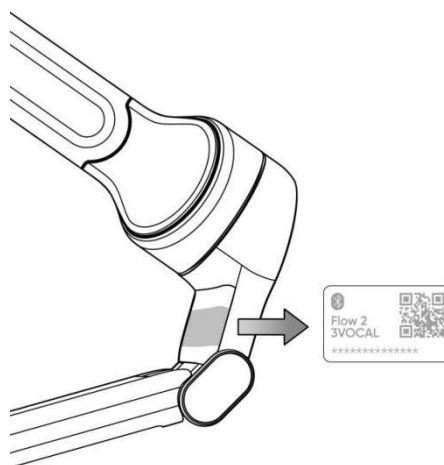
1. 製品箱

カメラのシリアル番号は製品箱の背面に記載されています。



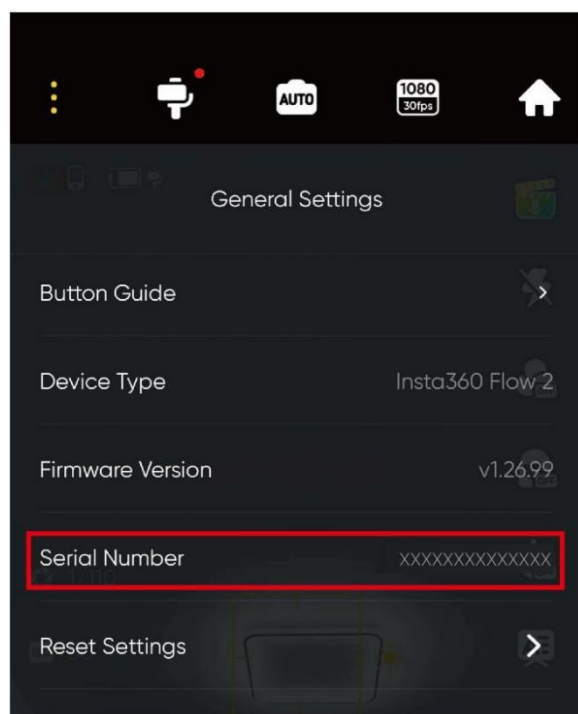
2. Flow 2 の本体

また、ジンバル本体のチルト軸モーターのすぐ下にもシリアル番号が記載されています。



3. Insta360 アプリ

ジンバルを Insta360 アプリに接続した後、撮影ページの一般設定でシリアル番号を確認できます。



アクティベーション

Flow 2 を初めて使用する前に、Insta360 アプリでアクティベーションする必要があります。

手順:

1. Insta360 アプリをダウンロードします。または、Apple App Store または Google Play Store で「Insta360」を検索するか、製品箱の QR コードをスキャンします。
2. スマートフォンの Wi-Fi と Bluetooth を有効にします。
3. Insta360 アプリを起動します。「新しいデバイスの検出」のポップアップが自動的に表示されます。お使いのデバイスを選択し（デフォルトでは「Flow 2 *****」となっています。*****はシリアル番号の下 6 桁で、製品箱に記載またはアプリで確認できます）、画面の指示に従ってジンバルの接続とアクティベーションを行います。
4. ファームウェアの更新が利用可能な場合は、アプリが通知します。画面の指示に従って Flow 2 のファームウェアを更新します。更新中に Flow 2 の電源を切ったり、Insta360 アプリを終了したりしないでください。
5. アクティベーションに成功すると、Insta360 アプリ（この操作を促すポップアップが自動的に表示されます）や、スマートフォンのネイティブカメラ、あるいは互換性に応じてサードパーティ製アプリでも撮影できるようになります。

ワンタップ NFC ペアリングとトラッキング (iOS)

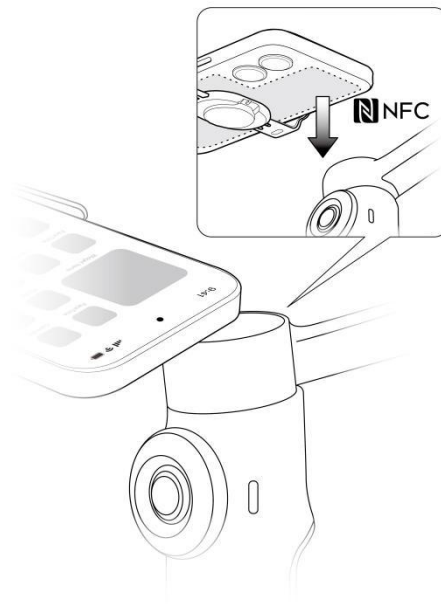
Flow 2 は、NFC 対応スマートフォンとの NFC ペアリングをサポートすることでジンバルとの素早い接続を可能にし、より効率的な撮影体験を提供します。

注意：

1. **デバイス要件:** iOS 17 以降を搭載した iPhone 12 以降のモデルをサポート（機能強化のため、iOS 18 以降を推奨）。
2. **セットアップの要件:** お使いのスマートフォンが Wi-Fi に接続しており、Bluetooth と NFC の両方が有効になっている必要があります。NFC ペアリング中、スマートフォンのロックが解除され、ホーム画面になっていることを確認します。
3. **NFC ペアリンク:** 最初にペアリングした後は、再度スマートフォンを NFC エリアに近づける必要はありません。ジンバルの電源を入れ、スマートフォンの Bluetooth が有効であることを確認し、スマートフォンをジンバルに取り付けるだけで、自動的に再接続します。

手順:

1. Flow 2 の起動。
2. スマートフォンを Wi-Fi に接続し、Bluetooth と NFC を有効にし、スマートフォンのロックを解除してホーム画面の状態にします。
3. スマートフォンの NFC エリアをジンバルにタッチして、ポップアップ・ウィンドウが表示されるまで待ち、「接続」をタップします。
4. スマートフォンを Flow 2 に取り付けます。Bluetooth のペアリングが完了したら、撮影画面に進みます。ポップアップによるペアリング中にスマートフォンをジンバルから取り外さないでください。ペアリングが心配する原因となります。



NFC で接続できない場合は、以下を確認してください:

1. スマートフォンの NFC エリアを Flow 2 の NFC マークに近づけます。反応がない場合は、スマートフォンを数ミリメートル離して 10 秒ほど待ってから、もう一度試してみます。
2. スマートフォンの NFC が有効になっていることを確認します。
3. Flow 2 の NFC エリアの近くにある金属類は取り除きます。
4. 一度に 1 台のスマートフォンだけが Flow 2 に接続するようにします。
5. スマートフォンで実行中の他の NFC 対応アプリを終了します。
6. ペアリングの際、ジンバルの電源が入っていることを確認してください。電源が入っていない場合は接続に失敗する可能性があります。

Insta360 アプリのトラッキング（ディープトラック 4.0&ライブモード）

Insta360 アプリに接続した後、ディープトラック 4.0 を使用して Insta360 アプリのライブモードを通じて、ライブ配信アプリやビデオ通話アプリなどのサードパーティアプリによるトラッキングができます。Flow 2 が Insta360 アプリに接続したら、撮影ページに進みます。

注意：

1. Insta360 アプリでディープトラック 4.0 を使用すると、込み入ったシーンでの高い追跡精度と被写体の再捕捉が可能になります。
2. スマートフォンのサードパーティ製アプリを使用する場合、一部のボタン機能は利用できません。詳細については、Insta360 公式ウェブサイトの [スマートフォン互換性一覧](#) を参照してください。

NFC 経由でのワンタップペアリングとトラッキング (Android)

Flow 2 は NFC 対応のスマートフォンとの NFC ペアリングをサポートしており、すぐに接続できます。また、Insta360 アプリが自動的に起動し、迅速な撮影を可能にします。

注意:

1. **セットアップの要件:** スマートフォンに Insta360 アプリがダウンロード済みであることを確認します。スマートフォンは、Bluetooth と NFC の両方が有効な状態で Wi-Fi に接続している必要があります。NFC ペアリング中、スマートフォンのロックが解除され、ホーム画面になっていることを確認します。
2. **NFC ペアリング:** 最初にペアリングした後は、再度スマートフォンを NFC エリアに近づける必要はありません。ジンバルの電源を入れてスマートフォンの Bluetooth を有効にし、スマートフォンをジンバルに取り付けるだけで、自動的に接続し、Insta360 アプリが起動します。

手順:

1. NFC ペアリングは、ジンバルを折りたたんだ状態でも広げた状態でも可能です。
2. NFC、Wi-Fi、Bluetooth を有効にし、スマートフォンをロック解除してホーム画面の状態にします。
3. スマートフォンの NFC エリアをジンバルのペアリングエリアに近づけます。スマートフォンにポップアップが表示されます。ポップアップをタップすると、Insta360 アプリが自動的に開きます。
 - 注: ポップアップ画面はスマートフォンの機種によって異なる場合があります。機種によっては、ポップアップをクリックしなくても自動的にアプリが開きます。画面の指示に従って操作してください。
4. アプリが開いたら、スマートフォンをジンバルに取り付けます。ジンバルを展

開すると、アプリは自動的に撮影画面を開き、アプリ内のトラッキング機能を使うことができます。

5. 接続後は、ネイティブカメラを操作して撮影したり、Insta360 アプリを使用して撮影とトラッキングを行うことができます。

- Android 携帯は以下の 2 つのトラッキングモードをサポートします：
 - **ディープトラック 4.0:** Insta360 アプリ内で 1 人または複数の人物を追跡できます。
 - **ライブモード:** ライブ配信アプリやビデオ通話アプリなどのサードパーティアプリでライブモードを通じてトラッキングを行います。

注意：

1. ポップアップ画面は、お使いのスマートフォンの機種*によって異なる場合があります。一部の機種では、ポップアップをタップしなくても自動的にアプリが開きます。実際の画面の表示をご確認ください。
2. ジンバルを使用してネイティブカメラまたはサードパーティ製アプリをコントロールする場合、ハンドル機能の一部が使用できない場合があります。公式サイトで最新の [スマートフォン互換性一覧](#) を確認してください。
3. NFC ペアリングは、ネイティブカメラの操作には対応しません。この場合、システムの Bluetooth 設定でデバイスを接続してください。
4. 初めてペアリングする際は、通知に従って必要なアプリの許可を確認し、許可を与えてください。許可しなければ、ジンバルの一部の機能が正しく動作しない可能性があります。

*例えば、特定のスマートフォンブランドの場合：

- **Samsung 製スマートフォン:** 「NFC タグの読み取り/書き込み」を有効にします。
- **OPPO 製スマートフォン:** NFC Do Not Disturb 機能を無効にします。
- **Xiaomi 製および Redmi 製スマートフォン:** NFC カード読み取り通知を

許可し、「すべてのカード」を選択します。

- vivo および iQOO スマートフォン: NFC カード読み取り機能を有効にします。

その他のスマートフォンのモデルやブランドについては、端末の画面上の表示をご確認ください。ご不明な点がございましたら、ユーザーマニュアルを参照するか、カスタマーサポートまでお問い合わせください。

NFC で接続できない場合は、以下を確認してください：

1. スマートフォンの NFC エリアを Flow 2 の NFC マークに近づけます。反応がない場合は、スマートフォンを数ミリメートル離して 10 秒ほど待ってから、もう一度試してみます。
2. スマートフォンの NFC が有効になっていることを確認します。
3. Flow 2 の NFC エリアの近くにある金属類は取り除きます。
4. 一度に 1 台のスマートフォンだけが Flow 2 に接続するようにします。
5. スマートフォンで実行中の他の NFC 対応アプリケーションを終了します。
6. ペ어링の際、ジンバルの電源が入っていることを確認してください。電源が入っていなければ接続に失敗する可能性があります。

基本的な使い方

ボタンの操作

ジンバルをスマートフォンの Bluetooth 経由で接続してネイティブカメラを使用する場合、一部のボタン操作が一時的に使用できなくなることがあります。Insta360 アプリを使用すればすべてのボタン機能を利用できます。

電源ボタン/M ボタン



ジンバルの状態	操作	説明
電源オフ	長押し	0.7 秒: 電源オン (ジンバルを折りたたんだ状態では機能しません)
	1 回押す	バッテリー残量の確認、Type-C ケーブルで接続したスマートフォンの充電
電源オン	長押し	0.7 秒: 電源オフ 5 秒間: 強制シャットダウン
	1 回押す	次のジンバルモードに切り替える
	2 回押す	前のジンバルモードに切り替える
	3 回押す	スタンバイモードに入る (終了するには、電源ボタン、切り替えボタン、シャッターボタンまたはトリ

		ガーボタンを押します)
	電源ボタンとトリガーボタンを 1 回押す	• バッテリー残量を確認
プレビューページ で映像を見る (Insta360 アプリ)	1 回押す	• 前の画面に戻ります

切り替えボタン



ジンバルの状態	操作	説明
電源オン	2 回押す	• スマートフォンの向きを横と縦で切り替える
	スタンバイモードで 1 回押す	• ジンバルを起動
撮影する (Insta360 アプリで)	1 回押す	• フロントカメラとリアカメラを切り替える
	2 回押す	• スマートフォンの向きを横と縦で切り替える
	3 回押す	• 動画モードと写真モードを切り替える

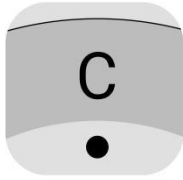
	長押し	• プレビュー画面に切り替える
プレビューページ で映像を見る (Insta360 アプリ)	1 回押す	• 前のファイルを見る

シャッターボタン



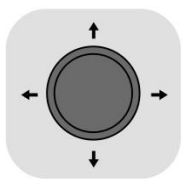
ジンバルの状態	操作	説明
電源オン	1 回押す	• 写真撮影、または録画を開始
	スタンバイモード で 1 回押す	• ジンバルを起動
撮影する (Insta360 アプリで)	1 回押す	• 写真撮影、または録画を開始
	長押し	• バーストモードで撮影を開始
プレビューページで 映像を見る (Insta360 アプリ)	1 回押す	• 次のファイルに切り替える

C ボタン



ジンバルの状態	操作	説明
撮影画面で Insta360 アプリを 開いた状態	1 回押す	ワンクリック 270 度撮影を有効にする
	2 回押す	360 度写真モードに切り替える
	長押し	バレルロールを有効にする
スマートフォンで Insta360 アプリを 開いていません	1 回押す	ワンクリック 270 度撮影を有効にする

ジョイスティック



ジンバルの状態	説明
電源オン	左右に押してパン軸の向きを変える 上下に押してチルト軸の向きを変える
プレビュー画面で Insta360 アプリを	クリップを拡大した後、画面の位置を調整できます:

開く	• iOS: 写真や動画の位置を調整する • Android: 写真の位置を調整する
----	---

ズーム・ホイール



ジンバルの状態	操作	説明
FPV モード	回転	• 時計回りに回転：ロール軸を時計回りに回転 • 反時計回りに回転：ロール軸を反時計回りに回転 *注意: 1. ホイールの回し方が大きいほど、スピードは速くなります 2. FPV モードではズーム機能は使えません
オート、F、PF モードで Insta360 アプリに接続した状態	回転	ズーム: • 時計回りに最後まで回して保持する：カメラがズームイン • 反時計回りに最後まで回して保持する：カメラがズームアウト *撮影画面の「設定-ズームホイー

		ル」で「マニュアルフォーカス」をオンにすることもできます プレビュー画面: - 時計回りに回す：写真/動画をズームイン - 反時計回りに回す：写真/動画をズームアウト *iOS は写真または動画再生中の使用に対応、Android は写真再生中の使用にのみ対応。
--	--	--

トリガーボタン



ジンバルの状態	操作	説明
電源オン	2 回押す	ジンバルを再センタリング
	3 回押す	スマートフォンの前向きと後ろ向きを切り替える
	長押し	ロックモードに入る（ボタンを離すと終了）
	スタンバイモー	ジンバルの起動

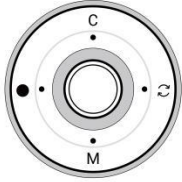
	ドで 1 回押す	
	1 回押してから 長押し	アクティブプラスモードに入る（ボタンを離すと終了）
Insta360 アプリに 接続した状態	撮影画面で 1 回押す	トラッキングの開始/終了 *iOS/Android 端末で、Insta360 アプリのディープトラック 4.0 またはサードパーティ製アプリのライブモードをサポート
	プレビュー画面 で 1 回押す	動画を再生/一時停止
	ホーム画面で 1 回押す	撮影画面に進む

コンビネーションリセット: Bluetooth をリセットするには、トリガーボタンとシャッターボタンを同時に 3 秒間長押しします。バッテリー残量を確認するには、電源ボタンとトリガーボタンを同時に押します。

インターフェイス

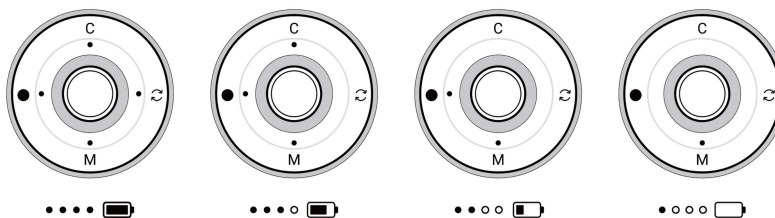
インターフェース・タイプ	機能
電源入力端子 (USB Type-C) 	充電ケーブルを接続して Flow 2 を充電します。 充電中も Flow 2 を使用できます。
電源出力端子 (USB Type-C) 	Flow 2 をモバイルバッテリーとして使用する 充電ケーブルをスマートフォンなどに接続し、電源ボタン/M ボタンを押して充電します。
1/4 インチマウントポイント 	三脚などのアクセサリーに接続。

バッテリー残量／ジンバルモードインジケーター



ジンバルの状態	操作	説明
電源オフ	電源ボタンを 1 回押す	バッテリー残量を確認
電源オン	電源ボタンとトリガーボタンを 1 回押す	バッテリー残量を確認
	/	現在のジンバルモードを表示： AUTO=オート、F=フォロー、PF=パンフォロー、FPV=FPV

LED インジケーターランプの状態



Flow 2 がスタンバイモードのときは、4 つの LED がすべてゆっくりと点滅します。

エラーが発生した場合は、4 つの LED がすべて高速点滅します。エラーの主な原因は 2 つあります：

- Flow 2 の動作が妨げられた、または技術的なエラーが発生した場合。障害となるものを取り除いてから、任意のボタンを押します。
- スマートフォンの中心がずれている、またはスマートフォンクランプでしっかり保持されていない。このような場合、モーターの異常加熱が起こり、Flow 2 の過熱保護機能が作動する可能性があります。再センタリングし、スマートフォンをしっかりと固定してください。

ジンバルモード

Flow 2 の電源がオンの時に、5 つのジンバルモード：オート（デフォルトでオン）、フォロー、パンフォロー、FPV、ロックの各モードから選択できます。

- **オートモード (AUTO):**

初心者用のモードで、あなたの動き (例えば、走ったり止まったり) に応じてチルト & パン軸の設定を自動的に調整することで、ブレのない動画を簡単に撮影できるようにします。

- **フォローモード (F):**

チルト軸とパン軸がハンドルの動きに追従します。トラッキングはオートモードより敏感です。被写体を捉える視界からの垂直移動や、チルト、パン動作に適しています。

- **パンフォローモード (PF):**

パン軸はハンドルの動きに追従し、チルト軸とロール軸はロックされます。このモードは、水平を保ったままで被写体を水平の向きまたは被写体の周囲を撮影する場合に適しています。

FPV モード (FPV):

ジンバルはハンドルの動きに追従して自由に回転することができるため、より幅広いクリエイティブな撮影に適しています。ズームホイールを回すと、ロール軸を制御してスマートフォンを回転させます。

- **ロックモード (L):**

トリガーボタンを押し続けると、3 軸すべてをロックするロックモードに入ります。スマートフォンの向きは、ハンドルの動きに関係なく、固定されたままになります。これは、特定のターゲットにカメラを向け続ける必要があるフォローショットやハイパーラプスに最適です。トリガーボタンを離すと終了します。

このモードでは 3 軸モーターはロックされ、スマートフォンの向きは移動中も変化しません。

動きの速いシーンでは、**アクティブ・プラス・モード** を有効にします。アクテ

ィブ・プラス・モードでは、タッチパネルの 4 つのジンバルモードのいずれにおいても、反応速度は速くなります。

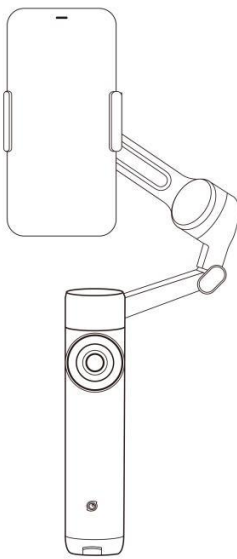
トリガーボタンを一度押してすぐにもう一度押し続けると、アクティブ・プラスが有効になります。インジケータランプは現在のジンバルモードで点滅します。トリガーボタンを再度離すと終了します。

ジンバル・グリップ

Flow 2 には以下の 4 つのグリップ・ポジションがあります:

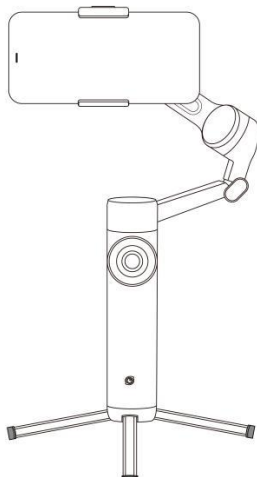
クイックグリップ: ジンバルをワンタッチで展開し、外出先でも素早く撮影できます。

三脚や自撮り棒は伸ばさないでください。



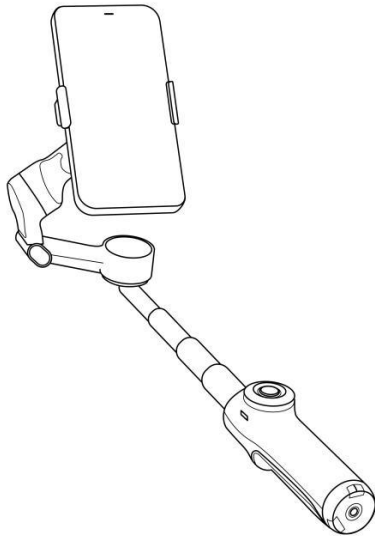
- **三脚固定モード:** 静止シーンの撮影やディープトラック 4.0 の使用に最適です。

ジンバルの底部から三脚の脚を引き出し、安定した場所に置き、固定位置での撮影に使用します。



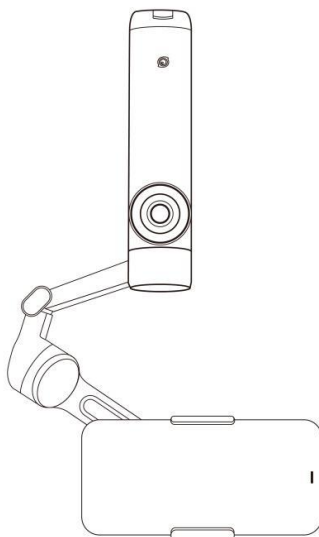
- **ローグリップ:** より快適なグリップを提供します。プッシュスルーショットやローアングルショットにおすすめです。

1. 自撮り棒を引き出します。
2. 自撮り棒を少し伸ばし、根元のヒンジを 90°に曲げます。これにより、ローアングルを快適に撮影できるハンドルが生まれました。



- **アンダースラング・グリップ:** より快適なグリップを実現します。地面に近づいてローアングルで撮ります。

1. Flow 2 の上下を 180°逆さまにします。

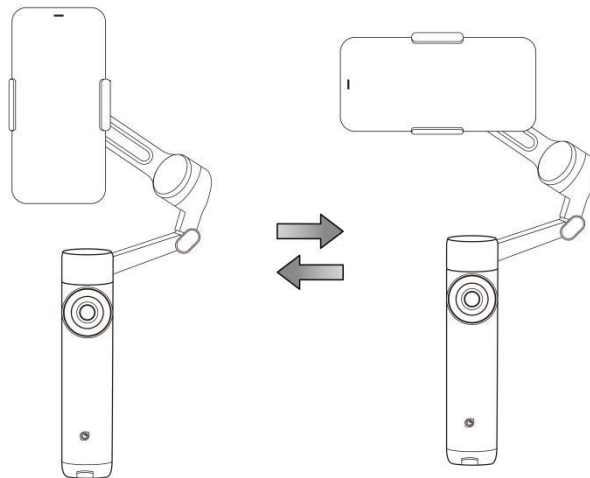


手動回転

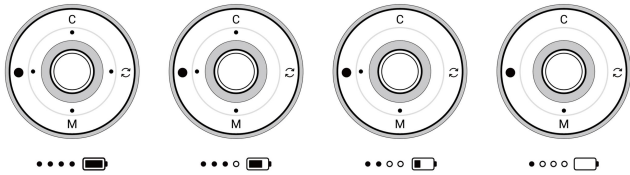
ジンバルのハンドルを傾けることで、スマートフォンの向きを手動で変えることができます。これには 2 つの方法があります：

- **微調整：**小さな角度補正の場合、ハンドルを少し（30°未満）傾けます。スマートフォンはあなたの動きに正確に追従し、完璧なアングルを得ることができます。
- **クイックオリエンテーションスワップ：**ポートレート（垂直）モードとランドスケープ（水平）モードを素早く切り替えるには、ハンドルをしっかりと（30°以上）傾けます。ジンバルは自動的に 90°回転します。

注意： この機能は、水平方向と垂直方向を切り替えるように設計されています。ジンバルを他の方向に無理に回転させないでください。モーターがストールしたり、過剰なパワーを使ったりする可能性があります。



インジケーターランプ

状態	インジケーターランプの状態
電源オン	4 つのインジケーターランプが時計回りに 1 つずつ点灯します。
スタンバイモード	ジンバルモードインジケーターランプ：4 つのランプが同時にゆっくりと点滅します。
電源オフ	4 つのインジケーターランプがすべて点灯した後、反時計回りに 1 つずつ消灯します。
アライメントエラー（磁気スマートフォンのランプ）	ジンバルモードインジケーターランプ：一番上のインジケーターランプが赤色点灯します。
充電中	- ジンバルモードインジケーターランプに充電状態が表示されます。撮影モードを切り替えると、選択したモードがインジケーターランプに 3 秒間表示され、その後充電状態の表示に戻ります。 - ジンバルの充電中は、ジンバルモードインジケーターランプに充電状態が表示されます。電源ボタンを押すと、インジケーターランプにバッテリー残量が 3 秒間表示され、その後充電状態の表示に戻ります。 
ファームウェアの更新	ジンバルモードインジケーターランプが 0.2

	秒間隔で 1 つずつ点灯します。 更新が完了すると、4 つすべてが同時に点灯し、その後消灯します。Flow 2 は 1 秒後に再起動します。
バッテリー残量低下	ジンバルモードインジケータランプ：バッテリー残量が 6%以下になると、一番下のインジケータランプが高速点滅します。
ジンバルの異常	ジンバルモードインジケータランプ：4 つのランプが同時に高速点滅します。

Insta360 App

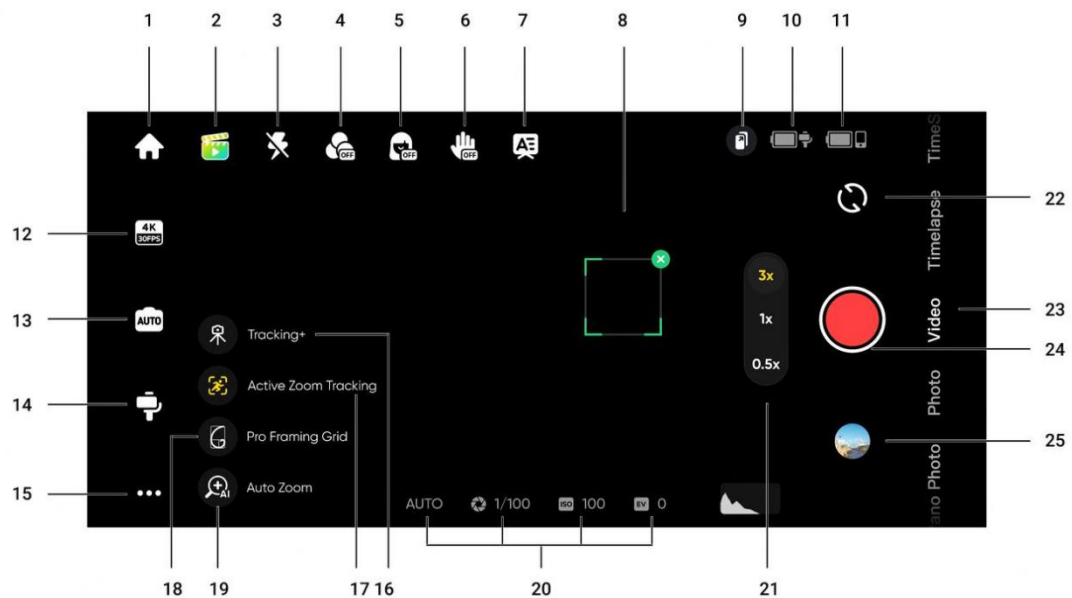
Insta360 アプリへの接続

1. Flow 2 の起動。
2. スマートフォンの Bluetooth と Wi-Fi をオンにします。
3. Insta360 アプリを起動し、ページ下部にあるカメラアイコンをタップします。画面の指示に従ってジンバルをアクティベーションします。
4. 初めて Insta360 アプリに接続する際は、接続を承認し、情報を提供する必要があります。これにはインターネット接続が必要です。
5. アクティベーションに成功したら、Insta360 アプリを開いて撮影を開始します。

Insta360 アプリに接続できない場合：

1. Insta360 アプリが最新バージョンにアップデートされていることを確認し、Flow 2 とアプリを再起動し、再接続します。
2. それでも接続できない場合は、Bluetooth のペアリングを解除し、スマートフォンの Bluetooth を無効にしてからもう一度試してみます。
3. 接続に失敗した場合は、トリガーボタンとシャッターボタンを同時に 3 秒間長押しして Bluetooth をリセットします。成功すると、ビープ音が 3 回鳴ります。その後でもう一度アプリに接続します。

撮影画面



1. ホーム：ホームページに戻ります。
2. 編集ラボ：AI による撮影チュートリアルや環境に合わせたアイデアを提供します。テンプレートにアクセスする方法は 2 通りあります。
 - シーン認識：一般設定で有効・無効を設定します。AI は動画モードで現在のシーンを分析し、撮影シナリオにマッチさせます。
 - 音声制御：デフォルトで有効。アイコンをタップすると、入力キーワードに基づいて適切な撮影の提案を行います。一般設定で有効・無効を設定します。
3. フラッシュ：フラッシュを調整します。
4. フィルター：写真や動画のフィルターを選択します。
5. フェイスフィルター：フェイスフィルター機能の有効／無効を切り替えます。
6. ジェスチャー操作：ジェスチャー操作設定を表示し、撮影、単一人物トラッキング、複数人トラッキングから選択します。ジェスチャー操作が有効になっている場合、顔全体が見える状態でカメラに向かい、ジェスチャーを使って操作します："👉" は撮影を開始します。"👋" は単一人物トラッキングをアクティブにします。"👉" は複数人トラッキングをアクティブにします。デフォルトではフレーム内のす

すべての人がトラッキング対象として選択され、最大 8 人までトラッキングできます。録画を停止するには、同じジェスチャーをします。

注：ジェスチャー操作は Flow 2 から 4m 以内で機能します。ジェスチャー操作を使用するとバッテリー消費が増え、ジンバルの温度が上昇する可能性があります。

7. テレプロンプター：録画前にテキストを入力し、録画中に自動的にスクロールさせることができます。

8. トラッキングボックス：単一人物またはグループを手動で選択できます。Flow 2 は選択した被写体がトラッキングボックス内のフレームに収まるように自動的に追跡することができます。デフォルト位置は画面中央ですが、追跡中にジョイスティックを使って手動で位置を変えることもできます。複数人トラッキングでは、緑の枠線の付いた被写体がプライマリーターゲットであり、他のターゲットには白の枠線が付きます。タップすることでプライマリーターゲットを切り替えることができます。

9. スマートフォンによる遠隔操作：別のスマートフォンで QR コードをスキャンすると、リアルタイムでプレビューしたり、ジンバルを遠隔操作して撮影したりできます。以下のいずれかの方法で、両方のスマートフォンをインターネットに接続します：

- どちらも 4G ネットワークを使用する：両機種とも受信状態が良好な場合に推奨されます。
- セカンダリー・スマートフォンをメイン・スマートフォンのホットスポットに接続する：受信状況が悪い場合に推奨されます。
- 両方のスマートフォンを同じ Wi-Fi ネットワークに接続します。

注：セカンダリー・スマートフォンからの画面操作に追加アプリは必要ありません。Android と iOS デバイスは、リモコン操作に関して相互互換性があります。この機能は現在、4K60fps をサポートしていません。セカンダリースmartフォンを横向きで使う前に、セカンダリースmartフォンの画面の向きをロックする必要があります。

10. Flow 2 のバッテリーレベル：Flow 2 の現在のバッテリー残量を表示します。

11. スマートフォンのバッテリー残量：スマートフォンのバッテリー残量を表示し

ます。

12. 解像度とフレームレート：解像度と動画フレームレートを設定します。

13. スマートフォンのカメラ設定：シャッタースピード、ISO 感度、EV 値、ホワイトバランスを設定します。

14. Flow 2 設定：タップすると、ジンバルモードおよび関連する設定が表示されます。

- ジンバルモード：オート、F、PF、FPV から選択します。
- ズームホイール：ズームコントロールとマニュアルフォーカスコントロールから選択します。
- モーターの強さ：強、中、弱から選択します。
- フォロースピード：ジンバルが動きに反応する速さを調整します。高速、中速、低速のいずれかに設定します。
- ジョイスティックスピード：高速、中速、低速のいずれかに設定します。
- バレルロールスピード：C ボタン長押しで回転ショットを開始し、オプションでスピードを設定できます。高速、中速、低速のいずれかに設定します。
- バレルロールの方向：時計回りまたは反時計回りを選択します。
- ズームスピード：リニア、高速、中速、低速のいずれかに設定します。
- フロントカメラ自動追跡：有効にすると、Flow 2 はリアカメラではなくフロントカメラを使って被写体を追跡します。
- 常時追跡：有効にすると、被写体（人物のみ）が再び映像に現れるまで、Flow 2 は被写体を追跡し続けます。
- トラッキング感度 (Android のみ):被写体に対するトラッキング反応速度を設定します。
- 馬のトラッキング：有効/無効を切り替えます。有効にすると、トリガーボタンを押すか、手動で追跡したい馬の周りにボックスを描きます。
- ジョイスティックを水平方向に反転：ジョイスティック使用時に、パン軸の移動方向を反転します。

- ジョイスティックを垂直方向に反転：ジョイスティック使用時に、チルト軸の移動方向を反転します。
- Flow 2 の音声とバイブレーション：Flow 2 の音声とバイブレーションのオン/オフを切り替えます（Bluetooth のリセット音はオフにできません）。
- 自動校正：スマートフォンを正しく取り付けられた状態でもスマートフォンのアラインメントがずれる場合は、自動校正で位置を補正してみてください。画面の指示に従って校正します。校正中は Flow 2 に触れないでください。
- 水平軸の調整：アラインメントを修正するもう一つの方法です。Flow 2 の三脚を広げて水平な場所に置きます。スマートフォンを装着して、調整作業を開始します。軸は 0.1°単位で調整でき、調整可能角度は最大で 10°です。校正中はジンバルの軸を手動でひねらないでください。
- カメラのクイックスタート（Android のみ）：デフォルトでオフ。スマートフォンを Flow 2 に Bluetooth で初めて接続した後は、次回以降ジンバルの電源を入れると、スマートフォンのネイティブカメラが自動的に開きます（Bluetooth が有効になっている必要があります）。

注：Meizu、ZTE、Sony を含む一部の機種は、現在この機能をサポートしていません。詳細は実際の画面表示を参照ください。

15. 一般設定：グリッド、ヒストグラム、ドルビービジョン（iOS のみ）、Apple ProRes（iOS のみ）、シーン認識、音声操作などの設定を調整したり、チュートリアルやボタンガイドを表示したり、製品情報にアクセスしたりできます。*Apple ProRes 互換性：iOS 15.1 以降を搭載した iPhone 13-16 Pro Max/Pro モデルが必要。

16. トラッキングプラス（iOS のみ）：内蔵三脚を使用した静止撮影にのみ推奨されます。有効にすると、トラッキングのパフォーマンスが大幅に向上します。*この機能は録画中に切り替えることはできません。

17. アクティブ・ズーム・トラッキング（iOS のみ）：撮影前にトラッキングターゲットを選択し、アクティブズームトラッキングをオンにします。望遠撮影時の動きの速い被写体への追従性を高め、被写体をフレーム中央に収め続けます。*この機能は録画中に切り替えることはできません。

18. プロフレーミンググリッド：フレーム内の被写体の位置をカスタマイズできる 9 つの構図ポイントが用意されています。使用するには、まずトラッキングターゲットを選択し、次に構図ポイントを選択します。被写体は中央に留まるのではなく、選択した位置に留まります。

19. オートズーム：追跡対象のリアルタイムの距離に基づいて焦点距離を自動的に調整します（人物に対してのみ機能します。動物や物体には機能しません）。

20. 撮影パラメーター：現在の露出、ホワイトバランス、シャッタースピード、ISO 感度、EV の設定を表示します。

21. ズーム：現在のズーム位置を表示します。アイコンを長押しすると、ズームダイヤルが表示されます。画面上に 2 本の指を置いて離したり近づけたりすることで、ズームを調整することもできます。

22. フロントカメラとリアカメラの切り替え：フロントカメラとリアカメラを切り替えます。フロントカメラに切り替えると、Flow 2 はフロントカメラから見える被写体を自動的に追跡します。この機能は設定で無効にすることができます。

23. 撮影モード：スクロールして撮影モードを選択します：

- パノラマ写真：タップすると、3x3、180°、240°、または 360°のパノラマ写真を撮ることができます。Flow 2 は自動的に複数の写真をキャプチャしてつなぎ合わせ、シームレスなパノラマ写真を作ります。
- 写真：通常撮影とセルフタイマー撮影に対応します。シャッターボタンを長押しすると、バーストモードでの撮影を開始します。
- 動画：通常の動画を撮影します。
- タイムラプス：静止タイムラプスまたはモーションタイムラプスを撮影します。固定角度、左から右、右から左、カスタムトラックモードから選べます。アイコンをタップして、インターバル時間と録画時間を設定します。
- タイムシフト：移動しながらハイパーラプス（早回し）動画を撮影します。
- スローモーション：120fps または 240fps のスローモーション動画を撮影します。
- ドリーズーム：アプリは自動的に背景をズームインまたはズームアウトし

て、被写体をフレーム内で同じ大きさに保ち、古典的なハリウッド効果を再現します。

- ワイドスクリーンモード：スマートフォンは自動的に横位置に調整され、2.35：1 のワイドスクリーン録画を開始します。フィルターはデフォルトで有効になります。
- ライブモード：サードパーティ製アプリでストリーミングや録画を行っている間、Insta360 の被写体トラッキングを有効にします。画面の指示に従って、正しくお使いください。このモードでは、人物のみ追跡できます。
- バスケモード：Flow 2 を下に置いて、フルコートまたはハーフコートでのバスケットボールの試合を録画します。AI があなたのシュートシーンを自動的に認識して個別のクリップとして保存するので、簡単に編集することができます。

24. シャッターボタン: 写真を撮影したり、ビデオの録画を開始／停止したりします。

25. アルバム：撮影した写真や動画はアルバムで見ることができます。

注意:

- 撮影モードによって機能は異なります。実際の画面表示をご確認ください。
- Flow 2 と Insta360 アプリは定期的にアップデートされ、新機能が追加されます。最新バージョンの Insta360 アプリの画面をご確認ください。
- 設定やサポートされる機能は、スマートフォンの機種や OS によって異なります。詳しくは [スマートフォン互換性一覧](#) をご確認ください。

Apple Watch による操作

Insta360 アプリも iOS ネイティブカメラも、Apple Watch でのリアルタイムプレビュー、ジンバルの遠隔操作、構図調整に対応します。

注意:

1. 現在のところ、Apple Watch のみがサポートされています。
2. この機能を使用する前に、iOS スマートフォンを NFC 経由でジンバルとペアリングする必要があります。
3. Apple Watch を使用してネイティブカメラを遠隔操作する場合は、watchOS 11 以降にアップデートする必要があります。Apple Watch を使用して Insta360 アプリを遠隔操作する場合は、watchOS 8 以降にアップデートする必要があります。
4. 遠隔操作中はアプリを終了せず、両方のデバイスが Bluetooth の範囲内にあるようにします。
5. 画面機能は撮影モードによって異なる場合があります。実際の画面表示をご確認ください。

ネイティブカメラ遠隔操作

手順:

1. Insta360 アプリを Apple Watch にインストールします。
 2. Apple Watch とスマートフォンの両方で Bluetooth を有効にし、ペアリングされていることを確認します。
 3. スマートフォンを Flow 2 に取り付け、ジンバルが起動していることを確認します。
 4. スマートフォンと Apple Watch の両方でネイティブのカメラアプリを開きます。Apple Watch からリモートでプレビューしたり、ジンバルやカメラの機能をコントロールしたりできます。主な機能は以下の通りです:
- **リアルタイムプレビュー:** Apple Watch からカメラの映像をリモートで確認で

きます。

- **ジンバルおよびカメラの操作：**撮影、ジンバルのセンタリング、フロントカメラとリアカメラの切り替え、フラッシュの有効化、ライブ写真のトリガー（写真モード時）を制御します。注：モード切り替えはスマートフォンで行う必要があります。写真モードでは、3 秒間のセルフタイマー機能を有効/無効にできます。
- **撮影アングルの調整：**トリガーボタンを押してトラッキングリングライトが点灯したら、プレビューの矢印を使ってジンバルの角度をリモートで調整できます。左または右の矢印をダブルタップして「クイック回転」を有効にし、ジンバルを180°回転させます。

Insta360 アプリ遠隔操作

手順：

1. Insta360 アプリを Apple Watch にインストールします。
2. Apple Watch とスマートフォンの両方で Bluetooth を有効にし、ペアリングされていることを確認します。
3. スマートフォンを Flow 2 に取り付け、ジンバルが起動していることを確認します。
4. スマートフォンで Insta360 アプリを開いてから、Apple Watch でアプリを起動してデバイスを選択します。リモートでプレビューしたりジンバルやカメラの機能を操作したりできます。主な機能は以下の通りです：
 - a. **リアルタイムプレビュー：**Apple Watch からカメラの映像をリモートで確認できます。
 - b. **ジンバルコントロール：**撮影の操作、ジンバルのセンタリング、ポートレートモードとランドスケープモードの切り替え、動画/写真モードの切り替え、セルフタイマー撮影の有効化。
 - c. **撮影アングルの調整：**プレビューエリアをドラッグしてジンバルの角度を遠隔で調整します。

ファームウェアの更新

Flow Pro が効率的に動作するよう、ファームウェアのアップデートが定期的に行われます。最良の結果を得るため、ファームウェアは最新版に更新してください。

1. Flow 2 を Insta360 アプリに接続します。ファームウェアの更新が利用可能な場合は、アプリが通知します。画面の指示に従って Flow 2 のファームウェアを更新します。
2. アプリがファームウェア更新を通知しない場合は、Insta360 アプリを開き、「設定」の「ファームウェアバージョン」に進み、新しいバージョンを確認します。
3. 更新が完了すると、Flow 2 は自動的にアプリに再接続します。ファームウェアのバージョンは、Insta360 アプリを開き、撮影ページに移動して「一般設定」をタップして Flow 2 の現在のファームウェアバージョンを表示するか、「設定」に移動して「ファームウェアバージョン」で確認できます。

Arashi Vision Inc.

ADD: 11th Floor, Building 2, Jinlitong Financial Center, Bao'an District, Shenzhen,
Guangdong, China

WEB: www.insta360.com

TEL: 400-833-4360 +1 800 6920 360

EMAIL: service@insta360.com

V1.0